

# 水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2026年3月4週(3月20日~3月26日)

前年同期(3月21日~3月27日)

## 1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量(t)	1086	727	216	143
前週比(%)	105	106	116	90
前年同期比(%)	98	120	89	55

## 2 魚種別取扱状況(各地\*: 海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量(t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	39.1	123	↑	79	↓	各地	生	14040	4619	1836	90	84	-
						海外	生	-	-	-	-	-	-
メバチ	35.7	85	↓	64	↓	各地*	冷凍	3564	1481	1134	100	142	-
アジ	45.8	110	↑	122	↑	長崎	中	2160	648	432	95	67	180-200g/尾
						高知ほか	中小	864	648	432	116	96	120g/尾
サバ	25.3	136	↑	100	→	千葉	-	1080	486	324	71	90	7-10入/5kg
イワシ	38.4	115	↑	111	↑	石川	-	648	378	324	100	101	90-100g/尾
スルメイカ	3.0	68	↓	49	↓	富山	-	1836	1296	756	90	103	10-15入/5kg
冷スルメイカ	4.3	195	↑	43	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	1.7	94	↓	121	↑	各地	解凍	1080	-	648	-	-	-
カレイ	29.3	104	↑	129	↑	北海道	マ	540	405	216	111	77	-
						青森	マコ	864	702	540	80	79	-
						北海道	アカ	540	432	324	86	76	-
						北海道	アサバ	648	486	324	113	113	-
ハマチ	11.7	103	↑	82	↓	愛媛ほか	野ヰ	2052	1998	1944	100	128	5-6kg/尾
塩サケ	20.0	105	↑	135	↑	北海道	トキ	2700	2484	2376	100	-	-
						北海道	アキ	1188	1134	1080	100	75	-
タラ類	10.1	92	↓	91	↓	-	生	-	-	-	-	-	3-5kg/尾
						宮城	ぶわ	1836	-	1620	-	-	-
カツオ	23.8	140	↑	112	↑	愛媛ほか	-	2700	918	540	99	94	1.5-4kg/尾
キンメダイ	12.2	147	↑	188	↑	静岡ほか	-	4212	2133	1296	99	101	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	7.1	89	↓	72	↓	三陸	-	4320	2980	2160	124	95	-
						各地	-	2916	-	1296	-	-	-

## 3 豊洲市場概況

今週は20日(金)、25日(水)が休市のため4日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ6%の増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、21日(土)、休市の間の取引、連休の谷間や天候の回復で買い気良く、売れ行きはおおむね良好だった。スルメは小反発、アジは強保合、ブリは小幅続落、カツオは弱保合、サバは小動き、イワシは保合った。相場全体では小動き。23日(月)、週明けの取引、雨市で買い気は振るわなかった。カツオとスルメはともに堅調、サバは強保合、アジは2-4割下落、ブリは1割続落、イワシは軟調だった。相場全体ではまちまち。24日(火)、休市前の取引、入荷は減ったものの、買い気は低調。サバは小高く、ブリとアジはともに堅調、イワシは強保合、カツオはまちまち、スルメは小動きだった。相場全体では堅調。26日(木)、休市明けの取引、雨市で買い気は振るわなかった。サバは堅調、アジは1-2割、ブリは1割、ともに下落、カツオは軟調、スルメはまちまち、イワシは保合った。相場全体ではまちまち。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎、中小型が高知と和歌山主体に入荷。前週に比べ数量は10%増加、価格は中型が0.5割安、中小型が1.5割強高。サバは千葉主体に入荷。前週に比べ数量は36%増加、価格は3割弱安。イワシは石川主体に入荷。前週に比べ数量は15%増加、価格は変わらず。スルメイカは富山主体に入荷。前週に比べ数量は32%減少、価格は1割安。カツオは愛媛と鹿児島主体に入荷。前週に比べ数量は40%増加、価格はほぼ変わらず。ムキカキの数量は11%減少、三陸産の価格は2.5割弱高。